

リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立片岡中学校

【取組内容④】毎朝の情報の共有と「朝の打合せ」の廃止

【実践の目的】

毎朝の情報伝達を共有ファイル上で行うことで、朝の時間を有効に活用できるようにする。

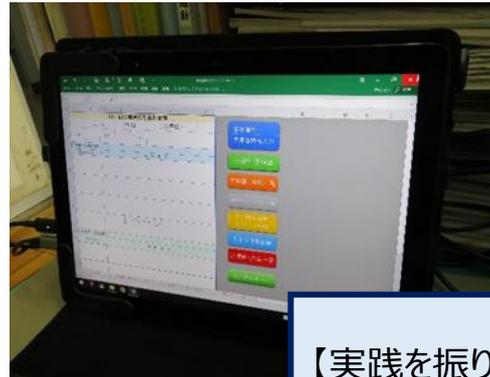
【実践内容】

- ・Googleスプレッドシートを使用し、共有化されたファイルに各係からの連絡や欠席者の連絡などをそれぞれが入力する。
- ・情報伝達を共有ファイル上で行うことで、それまで毎朝実施していた「朝の打合せ」を廃止した。

【使用したアプリ】

Googleスプレッドシート

	11月	令和5年度 朝の打合せ 学年連絡表 (共有済み 複数入力可)				2023年
月	第1学年	第2学年	第3学年			
1日	欠席(理由)	遅刻・早退等	欠席(理由)	遅刻・早退等	欠席(理由)	遅刻・早退等
1日						
2日						
7日						
1日	欠席(理由)	遅刻・早退等	欠席(理由)	遅刻・早退等	欠席(理由)	遅刻・早退等
1日						
2日						
8日						



【実践を振り返って】

☆ICT活用が有効であった点

- ・毎朝、担任は生徒の登校を教室で待つことができ、生徒と接する場面を増加できた。
- ・教師間での情報の伝達ミスが減少した。